

# 美麻地域づくり会議総会 次第

日 時 平成 20 年 4 月 15 日(火)午後7時から  
場 所 美麻公民館 講堂

## 1 開 会

## 2 あいさつ

## 3 議 題

(1) 平成 19 年度事業評価報告

(2) 平成 19 年度決算(案)報告

(3) 平成 20 年度活動計画(案)

(4) 平成 20 年度予算(案)

(5) 会長選出について

(6) 専門部会の構成について

(7) 役員選出

## 4 そ の 他

## 5 閉 会

## 平成19年度美麻地域づくり会議活動一覧(おもなもの)

実施日		項目	内容
<b>平成19年</b>			
4月10日	火	総会・第1回役員会	規約、活動計画、予算承認
4月26日	火	第一回広報部会	第6号編集、道の駅活性化イベント
5月1日	～8月	遊休荒廃地減少、景観整備事業	ひまわり、エゴマの作付 地区内96箇所
5月3日	・4	春の美麻い～とこよっとくれフェア	来場者200人
5月17日	木	第一回事業部会	活動計画、会員活動支援事業について
5月31日	水	第二回役員会	活動計画、会費
6月22日	金	第一回先進地視察	山梨県北杜市 文化資源活用協会ほか
7月7日	土	クラフト国際交流 美麻い～とこよっとくれフェア	来場者200人・MADシーノ交流実行委員会共催
7月17日	火	第二回広報部会	第8号編集、宣伝地図、ホームページスポンサー
7月17日	火	やまびこまつり踊り連代表者会議	
7月25日	水	第二回事業部会	やまびこまつり、道の駅イベントについて
8月12日	日	夏的美麻い～とこよっとくれフェア	来場者300人、マスのつかみ取り
8月30日	木	第三回役員会	美麻い～とこよっとくれフェア
9月12日	水	第三回広報部会	第9号編集、地域づくり研修会について
10月3日	水	第三回事業部会	自転車ロードレース、文化祭、道の駅イベントについて
10月14日	日	秋の美麻い～とこよっとくれフェア	来場者500人、おやき恋邦共催
10月20日	土	全日本学生自転車ロードレース	
10月27日	土	地域づくり講演会	熊本県山江村マロンテレビ住民ディレクター 松本佳久さん
10月28日	日	美麻地区文化祭出店	ひまわりコンテスト、料理教室共催

実施日		項目	内容
11月7日	水	第四回広報部会	第10号編集
11月9日	金	ひまわりコンテストがテレビ放映	NHK「知るしん」
11月10日	土	ふるさと美麻会交流事業	東京上野 総会出席
11月10日		旧村歌ビデオ 製作販売	
11月23日	金	ひまわりコンテストがテレビ放映	NHK「みんなのスタジオプラザN」
12月1日	～	絵地図包装紙配布事業	地区内外から360人が参加
12月15日	土	大北地域活力送出フォーラム	会員「しづかの桜環境を守る会」が事例発表
12月19日	水	第四回役員会	地域発元気づくり支援金精算、包装紙配布
<b>平成20年</b>			
1月10日	木	第五回広報部会	第11号編集
1月15日	火	第四回事業部会	元気づくり支援金実績報告、20年度事業計画
1月24日	木	第五回役員会	地域づくりシンポジウム、20年度県事業助成申請
1月26日	土	地域づくりシンポジウム2008	講演会・シンポジウム・関西学院大学小西教授、江戸川大学鈴木教授、地域振興アドバイザー片山健也氏
2月19日	～21	第二回先進地視察	鹿児島県霧島市、熊本県 氷川町、山江村
2月25日	月	平成20年度 地域発元気づくり支援金 申請ヒアリング	会長、広報部会長
3月11日	火	広報用紙折り機導入	広報部会
3月17日	月	第六回役員会	平成20年度事業計画
		広報「みあさづくり通信」	発行 6回
		ホームページアクセス件数	160,000件突破(平成20年3月時点)

## 平成19年度地域づくり会議決算

美麻地域づくり会議

### 【収 入】

(単位:円)

科 目	H19予算額(A)	H19決算額(B)	増減(B-A)	備 考
会 費	126,000	111,300	▲ 14,700	@300円×371戸
県補助金	588,000	588,000	0	元気づくり支援金
市補助金	1,000,000	1,000,000	0	地域自治組織交付金
協 賛 金		35,000	35,000	絵地図旗製作負担金
雑 収 入	1,000	170,566	169,566	事業参加者負担金 112450 やまびこまつり促進費 35000 印刷機使用料 8890
繰 越 金	864	864	0	
合 計	1,715,864	1,905,730	189,866	

### 【支 出】

(単位:円)

科 目	H19予算額(A)	H19決算額(B)	増減(B-A)	備 考
報 償 費	110,000	93,440	▲ 16,560	講演会講師謝礼 93,440
旅 費	0	521,018	521,018	地域づくり講演会 69,270
				先進地視察 151,618
				ふるさと美麻会交流事業 126,130
				地域づくりシンポジウム 174,000
消 耗 品	1,221,000	889,394	▲ 331,606	広報用紙、インク代 40,687
				やまびこまつりハッピー代 148,680
				道の駅活性化事業費 666,868
負 担 金	0	7,500	7,500	視察資料代等負担金
食 料 費	20,000	55,616	35,616	やまびこまつり食料費 39,216
使 用 料	237,000	136,108	▲ 100,892	先進地調査時高速料金等 58,513
				バス借上料 58,800
				HPサーバレンタル料 14,820
備品購入	0	202,650	202,650	紙折り機購入
予 備 費	127,864	0	▲ 127,864	
合 計	1,715,864	1,905,726	▲ 189,862	

### 【翌年度繰越額】

収入額(A)	支出額(B)	翌年度繰越額
1,905,730	1,905,726	4

# 監 査 報 告

平成 20 年 4 月 15 日大町市美麻支所において、平成 19 年  
度美麻地域づくり会議の会計処理状況について証拠書類、関  
係帳簿を監査したところ、適正に処理されていることを認め、  
報告します。

平成 20 年 4 月 15 日

監事 高橋 功  
監事 左右田 平嘉



## 平成20年度事業計画

① 情報発信情報交換事業	(1)広報紙の発行	美麻地域の情報を地区内外に発信するために取材記事や投稿などを中心にして、隔月(偶数月)と臨時号で発行する。 印刷機を活用により印刷経費の削減にも努める。
	(2)ホームページの 管理運営	ホームページに誰でも自由に書き込め、情報発信が簡単にできる方式を採用し、美麻地区内での情報交換や地区外への情報提供を行う。
	(4)地域電話帳作成事業  ※新規事業	①目 的：地区内のコミュニケーションを増進させる事業 ②事業内容：自治会の協力を得ながら、掲載希望者を募って作成する。単なる電話帳ではなく、地区内のコミュニケーションや情報交流を活性化させる内容とする。
② 地域づくり 調査研究事業	(1)地域づくり 講演会の開催	まちづくり、むらづくりに実際に取り組み、顕著な成果を上げている方を講師としてお招きし、講演会を開催する。
	(2)先進地調査の実施	地域づくりの先進地を訪問、調査し、会の活動に活かす。
	(3)遊休荒廃地減少 ・特産品研究事業	地区内遊休荒廃農地の減少を推進し、あわせて、なたね、えごま、ひまわりなどの栽培促進やお土産品の開発を行うために研究会を発足し、検討を行う。
③ 地域づくり活動 促進事業	(1)やまびこまつり参加	おどり連(みあさ連)を結成して、やまびこまつりに参加する。
	(2)道の駅活性化事業	道の駅の活性化を促進するために、農産物販売所、農協直売所、ぽかぽかランド美麻が一体となりフェアを開催する。
	(3)ふるさと美麻会 交流事業	美麻出身の県外在住者の親睦団体「ふるさと美麻会」との交流による都市と農村の交流促進事業。
	(4)会員活動支援事業	地域の活性化を進めるため、会員(参加団体等)が行う事業に対して地域づくり会議として支援を行う。
④ 美麻の宝発見事業	(1)ホームカミング事業  ※新規事業 (県支援金申請中)	①目 的：美麻を故郷にしたい全国の人に美麻の良さを知ってもらい、地域の応援団となってもらう事業。今回は、美麻地区出身の地区外在住者とその家族(美麻系2世、3世)、山村留学卒業生とその家族等を対象にした交流促進事業により地域の活性化を図る。
	(2)美麻の宝発見 ワークショップ  ※新規事業 (県支援金申請中)	①目 的：未開発の地域資源を自然、伝統文化、産業、芸術、交流など分野ごとにワークショップやイベントを通じて発見、共有し地域づくりに活用します。 ②事業内容：地域資源発掘ワークショップの開催 (山野草発見、ホタル成育、デザイン等)、イベントの開催
	(3)市民メディア 育成事業  ※新規事業 (県支援金申請中)	①目 的：住民自らが地域のディレクターとして、地域の情報を様々な方法により、記録、保存、発信することで、地域の情報共有を促進させ、地域活性化に結びつける。 ②事業内容：参加者を募り、写真、ビデオ、文章等様々な形で地域の情報を発信する事業。

## 会費の変更について

### 1. 経過

平成 18 年度決算総会において、会費の納入方法について、会員団体の会費の納入について、平成 19 年度において役員会で検討することとなる。

### 2. 検討結果

役員会において検討された内容

区 分	金 額	備 考
自治会加入者	300円／年 (一戸あたり)	自治会ごとに納入
会 員	500円／年	団体ごとに納入。 会計のない団体等については、減免措置を設ける。 ※個人会員は、世帯で自治会へ会費を納入していない場合のみ。
事業活動協賛金	5,000 円／年 (一口)	・地域づくり会議の事業活動に協賛する団体、個人等からの協賛金 ・協賛者には次の特典を設ける。 ① 印刷機製版料の減免(100 円/1 製版) ② ホームページに協賛者として紹介 ③ Wiki 上にホームページ(1ページ)を用意。 ④ ホームページの製作支援、情報更新代行  ※協賛者のホームページについては、地域づくり会議の協賛者として適当でないと認められた時は、協賛金の返納とあわせて、ページの削除、リンクの解除を行うことができる規定を設ける。

※会費、協賛金の取り扱いについては、会員等の状況を考慮して役員会で決定していく事が総会で確認されました。

## 平成20年度予算書

美麻地域づくり会議

(単位:円)

## 【収入】

科 目	H19予算額(A)	H20予算額(B)	増減(A-B)	備 考
会 費	126,000	131,300	5,300	@300円×371戸 @500円×40団体
県 補 助 金	588,000	1,220,000	632,000	地域発 元気づくり支援金
市 補 助 金	1,000,000	1,000,000	0	地域自治組織交付金
協 賛 金	0	50,000	50,000	事業協賛金 5000*10件
雑 収 入	1,000	261,000	260,000	事業参加者負担金 110,000 やまびこまつり踊り連促進費 24,000 印刷機使用料 7,000 美麻の宝発見事業参加者負担 120,000
繰 越 金	864	4	▲ 860	
合 計	1,715,864	2,662,304	946,440	

## 【支出】

(単位:円)

事 業 名 科 目	H19予算額(A)	H20予算額(B)	増減(A-B)	備 考
1.情報発信・情報交換事業	67,000	176,000	109,000	
(1)広報誌発行事業	52,000	76,000	24,000	上質紙 10000枚 40,000 印刷機消耗品 36,000
		100,000	100,000	0 広報印刷用品
(2)HP運営費	15,000	30,000	15,000	HPサーバレンタル 30,000
2.地域づくり調査研究事業	270,000	420,000	150,000	
(1)地域づくり講演会	100,000	60,000	▲ 40,000	講師謝礼
※県支援金事業	0	80,000	80,000	講師旅費
		20,000	20,000	
(2)先進地調査事業	10,000	10,000	0	先進地調査講師謝礼
	150,000	150,000	0	バス借上料
(3)特産品研究事業	10,000	100,000	90,000	
3.地域づくり活動促進事業	1,251,000	846,000	▲ 405,000	
(1)やまびこまつり参加	20,000	180,000	160,000	ハッピー製作 150,000
	72,000	72,000	0	バス借上げ料
(2)道の駅活性化事業	788,000	150,000	▲ 638,000	イベント用消耗品
(3)ふるさと美麻会交流	0	100,000	100,000	参加者旅費
	10,000	10,000	0	
(4)会員活動支援事業	361,000	334,000	▲ 27,000	
4.美麻の宝「発見・伝」事業		1,200,000	1,200,000	※県支援金事業
(1)ホームカミング事業		233,000	233,000	バス借上げ料、消耗品等
(2)美麻の宝発見ワークショップ		527,000	527,000	備品、材料費、消耗品等
(3)市民メディア育成事業		440,000	440,000	研修費、消耗品費等
5.一般管理費	0	20,000	20,000	口座振替手数料等
	0	12,000	10,000	消耗品費等
通信運搬費	0	8,000	8,000	切手代、振込手数料等
予備費	127,864	304	▲ 127,560	
合 計	1,715,864	2,662,304	946,440	

## 会 長 選 出

	氏 名	備 考
会 長	合 津 富 吉	源流美麻太鼓の会



専門部会の構成

広報部会	部 会 長	前 川 浩 一
	副 部 会 長	小 林 博 一
事業部会	部 会 長	吉 沢 岑 夫
	副 部 会 長	宮 沢 雄 一

## 平成20年度 美麻地域づくり会議役員

	氏 名	備 考
会 長	合 津 富 吉	源流美麻太鼓の会
副 会 長	前 川 浩 一	メトシーノボランティアネットワーク (広報部会長)
〃	吉 沢 岑 夫	二重自治会 (事業部会長)
会 計	伊 藤 健 二	土尻会
副専門部会長	小 林 博 一	公民館千見分館
〃	宮 沢 雄 一	個人
事務局長	佐 藤 修 一	
監 事	高 橋 功	俳句・短歌の会
〃	左右田 平嘉	日本吟詠誠光